

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	624	施策	交通環境の整備
管理事業	交通対策事業	所管部局	土木部

1	所管室課	総務交通室	事業名	交通安全対策事業	
事業概要					
交通事故をなくす運動、迷惑駐車対策					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
交通事故発生件数		決算額 (千円)	1,286	1,302	
令和元年中 865件		一般財源の比率 (%)	100.0	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
令和2年中 732件		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
令和3年中 755件		交通事故の根絶には市と警察が推進の主体となり、関係機関とも連携を図りながら継続して実施していくことが重要である。違法駐車取締りは警察の所管であるが、違法駐車防止に関しては市民や地域の連携が必要である。啓発部分に関しては市が担っていく必要があり、今後も継続して事業を行う。			
					継続

2	所管室課	総務交通室	事業名	公共交通施設等対策事業	
事業概要					
地域公共交通活性化、コミュニティバス運行、交通バリアフリー推進、交通バリアフリー化整備補助、鉄道施設等耐震補強補助、交通対策検討					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
コミュニティバス利用者数 (千里丘地区)		決算額 (千円)	116,331	93,942	
令和元年度・143,176人 令和2年度・119,331人 令和3年度・133,283人		一般財源の比率 (%)	74.8	94.5	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
地域公共交通協議会開催数		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
令和2年度・1回 令和3年度・3回		千里丘地区コミュニティバスは新型コロナの影響で利用者が減少していたが、回復傾向にある。千里山地区コミュニティバスの試験運行において利用者数などの推移を注視しながら本格運行への移行を検討する。			
地域公共交通会議開催数		交通事業者の経営状況が厳しいなか、市民の移動手段として必要な公共交通を維持する必要がある。			継続
令和元年度・2回 令和2年度・3回 令和3年度・3回		法改正に対応するため、バリアフリーマスタープランの作成や基本構想の見直しが必要である。			
バリアフリー懇談会開催数		補助金の事業費は交通事業者の計画に左右されるため、事業費の平準化が難しい。			
交通バリアフリー化整備補助件数					
令和元年度・1件 令和2年度・3件 令和3年度・1件					
鉄道施設等耐震補強補助件数					
令和元年度・1件 令和2年度・2件					

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額 (千円)			
		一般財源の比率 (%)			※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
					継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名